

第3章 観光

1 概況

本県は、3つの世界遺産をはじめとし数多くの貴重な歴史的文化遺産を有し、加えて一つの国立公園、四つの国定公園、三つの県立自然公園を擁し、優れた自然環境にも恵まれていることなどから、毎年数多くの観光客が訪れている。

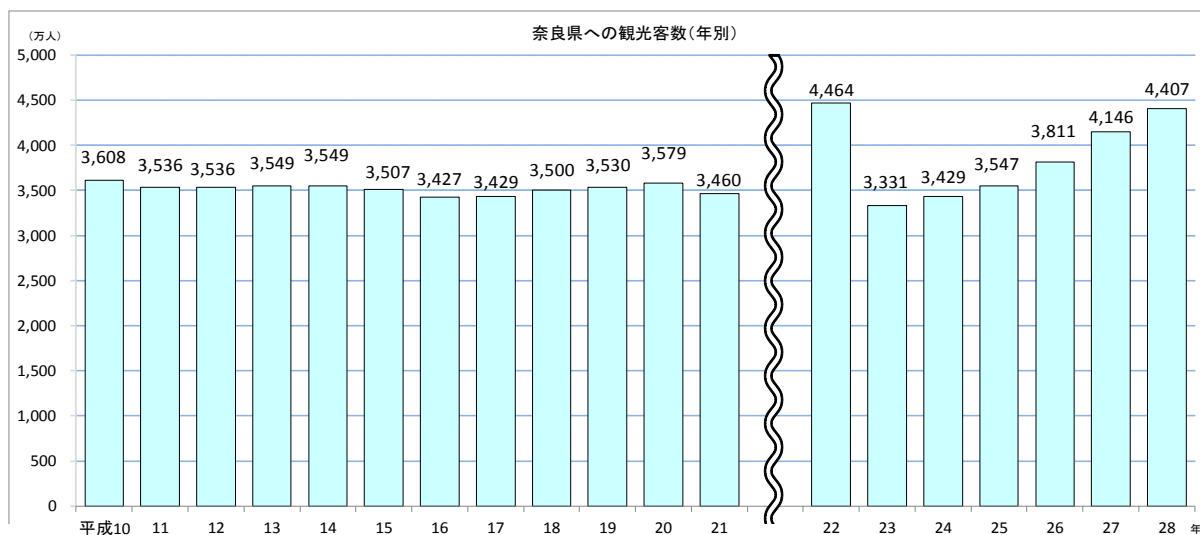
平成28年に本県を訪れた観光客数は4,407万人と推測される。外国人観光客数の増加などにより前年比6.3%増となっている。

一方で、来訪観光客数の割に宿泊者数が少なく、平成28年の延べ宿泊者数は252万人で全国46位（観光庁「宿泊旅行統計調査」より）となっており、本県観光の課題の一つである。

平成28年に日本を訪れた外国人観光客は2,404万人で、そのうち奈良県を訪問したと回答（複数回答）した訪問者の率（訪問率）は6.9%であった。奈良県への外国人訪問客数は、訪日外国人客数2,404万人に訪問率6.9%を活用して推計すると、165万人となり、前年比60.1%増となっている。

また、平成28年の外国人延べ宿泊者数は31万人で、奈良県延べ宿泊者数252万人の約1割を占めている。

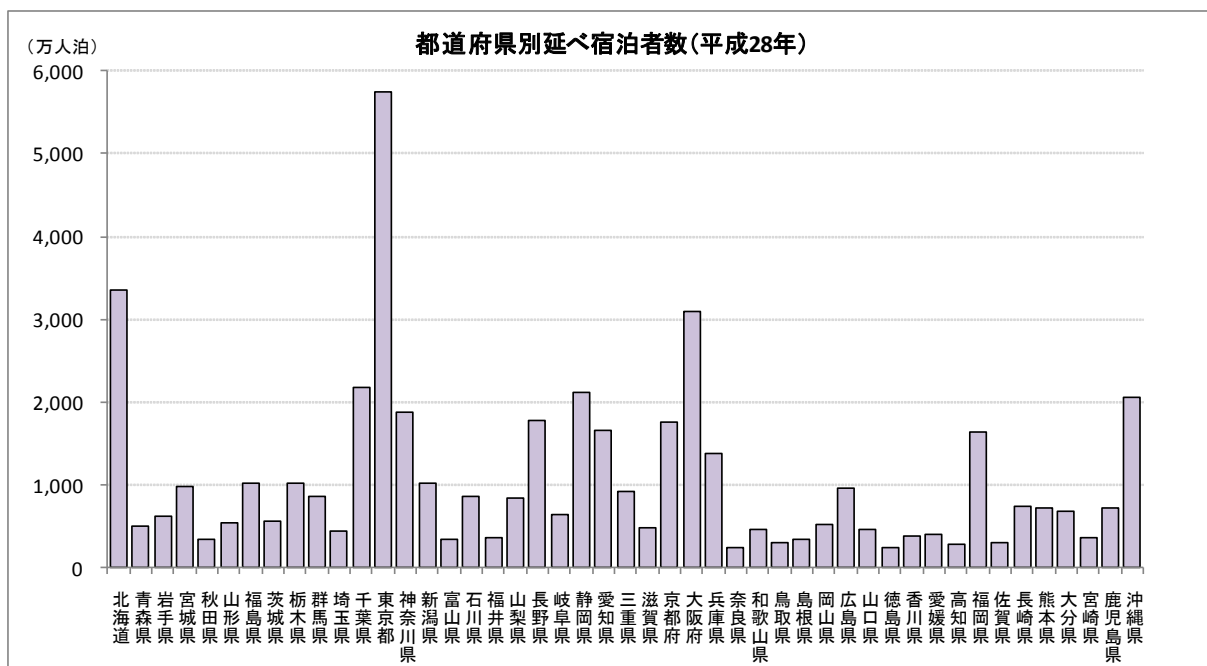
図2-13 <奈良県への観光客数>



※平成22年4月調査より観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に準拠し調査対象、推計方法を変更したため、前回調査までのデータと単純比較できない。

(県インバウンド・宿泊戦略室調べ)

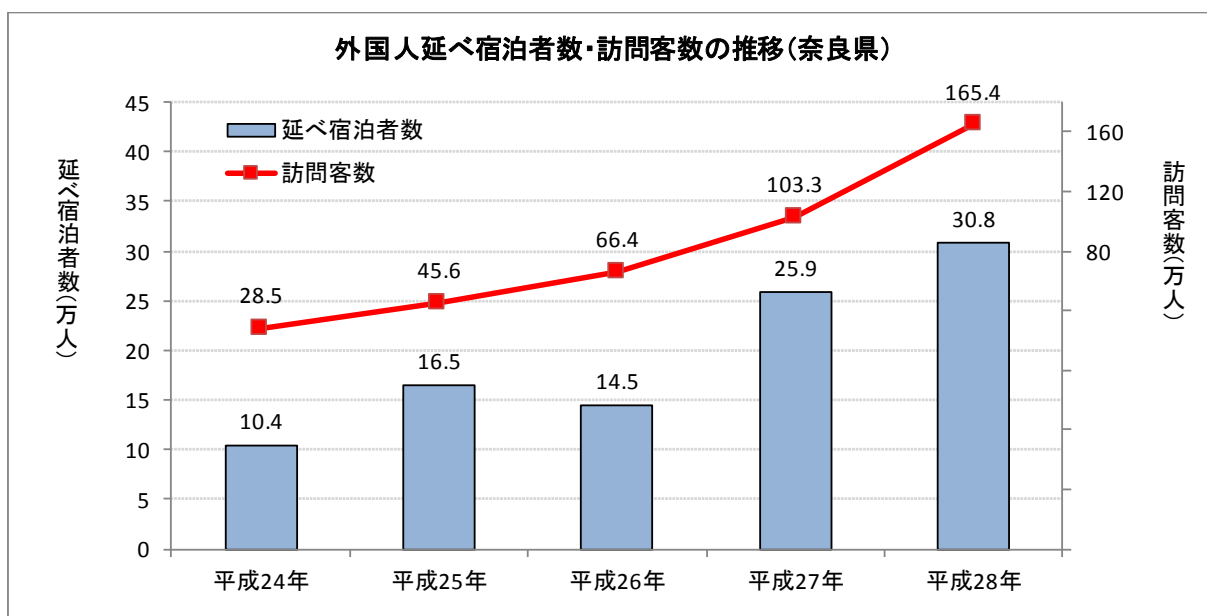
図2-14 <都道府県別延べ宿泊者数>



※ 観光庁『宿泊旅行統計調査』より

(県インバウンド・宿泊戦略室作成)

図2-15 <外国人延べ宿泊者数及び外国人訪問客数の推移>



※ 外国人延べ宿泊者数：観光庁『宿泊旅行統計調査』より

奈良県訪問客数(推計)：「訪日客数」×「訪問率」

訪日客数：JNTO(日本政府観光局)による「訪日外客数」

訪問率：観光庁『訪日外国人消費動向調査』による訪問率

(県インバウンド・宿泊戦略室作成)